

平成 15 年 3 月 27 日

各 位

会社名 東和メックス株式会社
代表者名 取締役社長 堀江 義光
(コード番号 6775 東証第 2 部)
問合せ先 経理部長 佐藤 武雄
(TEL. 03 - 5684 - 2321)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 14 年 11 月 13 日の中間決算発表時に公表した平成 15 年 3 月期 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日) の業績予想について下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 15 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

(連結)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 14 年 11 月 13 日発表)	8,400	600	620
今回修正予想 (B)	7,300	300	400
増減額 (B - A)	1,100	300	220
増 減 率	13.1	50.0	35.5
前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	10,217	787	957

2. 平成 15 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

(単体)

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 14 年 11 月 13 日発表)	8,000	600	620
今回修正予想 (B)	7,000	400	500
増減額 (B - A)	1,000	200	120
増 減 率	12.5	33.3	19.4
前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	9,849	738	811

3.修正の理由

通期連結業績予想につきましては、売上高は国内向け新機種投入した広告機器が景気低迷の影響により伸び悩み、海外向けでは電子レジスターが欧州向けで新製品投入遅れとユーロ通貨導入の反動の影響が予想以上に長期化したことにより、また、北米も引き続き低価格化に伴う商品構成を余儀なくされたことと新製品の出荷が来期にずれ込むこととなり73億円と予想を大幅に下回る見込であります。

売上高減少に伴い経常利益も大幅に減少する見込であります。当期純利益につきましては債権回収に伴い貸倒引当金戻入益が発生したことにより4億円となる見込であります。

この結果、通期の予想は連結・単体ともに前回予想を大幅に下回る見込みであります。

4.配当予想

期末配当予想2.5円(普通配当2.5円)につきましては変更ございません。

(注)業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合がありますことを予めご承知願います。

以 上